

[🏠](#) > [特集・インタビュー](#) > [インタビュー](#)

## 【インタビュー】ミュージカル「銀河鉄道999 THE MUSICAL」中川晃教 星野鉄郎は「運命を感じる役」

2022年2月25日 / 12:00

ツイート

いいね! 1

松本零士の代表作『銀河鉄道999』をミュージカル化した、「銀河鉄道999 THE MUSICAL」が、星野鉄郎役に中川晃教を配し、2022年4月8日から上演される。中川は、2018、19年の舞台から続投し、3度目の鉄郎役となる。中川に鉄郎役への思いや公演への意気込みを聞いた。



星野鉄郎役の中川晃教 (C) エンタメOVO

**中川さんが鉄郎を演じるのは、本作が3度目となります。もちろん、これまでは舞台、今回はミュージカルという違いはありますが、同じ役を続けて演じることにどう感じていますか。**

これまで、音楽劇という形でしたが、今回は「THE MUSICAL」と冠している通り、せりふと歌で表現していく作品になります。これまでの2回の舞台でも描かれていた、鉄郎の持つ力強さや、若さというエネルギー、それから「人類が描く理想の未来が幸せなものであってほしい」という願いが今回も表現されていると、台本を読んで感じています。僕は鉄郎を演じていて、鉄郎はさまざまな感情を、その時ごとにさまざまな形で爆発させているという印象があります。心の奥に突き刺さっているものを決して見逃さないし、見て見ぬふりをしない。生きていく限り、壁にぶち当たっても全力でぶつかって生きている。そうやって、小さい爆発から大きな爆発まで、さまざまな感情を持って生きている鉄郎の感情のエネルギーが、音楽につながっていくと想像したときに、また新たな「銀河鉄道999」の歴史を作ることができるのかもしれないと感じました。この作品が持っているテーマは変わらずに、音楽を通して、作品を通して、舞台を通してそのテーマが伝わっていくのかなと考えるとワクワクドキドキしています。

**これまでの作品では、今おっしゃった「感情の爆発」が鉄郎を演じる上でのポイントだったのでしょうか。**

確かに、素直に感情を表現する、爆発させるというところもポイントではあるんですが、旅を共にするメーテルという謎めいた女性がいることで成長したり、変化していく自分を客観的に見ることができているという一面もあります。そう考えると、この宇宙の旅を通して鉄郎が出会ったキャラクターたちによって、鉄郎がどういう人間なのか語られていくのかなとも思います。

**ところで、昨今は、いわゆる2.5次元作品ではなくても、アニメや漫画を原作としたミュージカルが多く制作されている印象があります。中川さんは、そうした漫画やアニメ原作の作品と、ブロードウェイミュージカル、そしてオリジナルミュージカルに出演するときに役作りの違いはありますか。**

そこだけを考えていうならば、全く違うと思います。分かりやすい例でいえば、海外で制作された場合、その作品や楽曲の魅力、持っているものを変えてはいけないという厳しいルールがあって上演されていることが多いんです。今回のように国内の原作で、オリジナルのカンパニーで作り上げる作品となったときには、自分が初演だったり、オリジナルキャストとしてその作品に関わっていることも多い。その分、その作品を共に作っているという自覚が大きいと思います。もちろん、権利は権利で大切にされるべきことですし、プライオリティーを保つためにも必要なものだと理解しています。ただ、役の作り方は違ってきます。

1 2

next ▶

今、あなたにオススメ

[🏠](#) > [特集・インタビュー](#) > [インタビュー](#)

## 【インタビュー】ミュージカル「銀河鉄道999 THE MUSICAL」中川晃教 星野鉄郎は「運命を感じる役」

2022年2月25日 / 12:00

ツイート

いいね! 1

### —オリジナルキャストであることには「自由さがある」ということでしょうか。

誰も演じたことがない、まっさらなところから作り上げるという経験ができるのがオリジナルキャストで、それがイコール自由ということではないと思います。ただ僕の場合は、俳優としての持ち味として自由に演じる姿を求められることも多いので、そういう意味で僕にお声を掛けていただくことも多いとは思いますが。

### —なるほど。では、鉄郎という、日本人ならば多くの人が知っているキャラクターを演じることへの難しさはありましたか。

もちろん、それはありました。初めて鉄郎を演じたときは、「誰もが知っている鉄郎というキャラクターを、舞台上でどう演じ、見せていくのか」というのがスタートラインだったり、ゴールだったりするのかなと思っていました。ですが、ストーリーに焦点を当てていくと、そういうことじゃないんだと思うようになったんです。稽古を重ねる中で、中川晃教という人間の生きてきた時間と、鉄郎という役が持っている力がブレンドされていいんだと感ずるようになりました。それを感じたときに、誰もが知っている鉄郎に対しての臆する気持ちを脱出できたと思います。舞台だからこそ表現できる鉄郎もあると思いますし、今回はさらに歌に乗せて思いを語ることもできる。それは、ミュージカルを約20年やらせていただいている僕にはすごく大きなことです。

### —最後に読者にメッセージを。

今、ミュージカルがだんだんお茶の間にも浸透しつつあると思います。そんなときだからこそ、誰もが知っている日本の名作を題材にしたこの作品が、ミュージカルを見たことがなかった人にも足を運んでいただけるきっかけになればいいなと思っています。今まで僕が培ってきたものは、この鉄郎を演じるための経験だったんじゃないかなと思うほど運命を感じる役なので、ぜひたくさんの方に見に来ていただきたいです。

(取材・文・写真／嶋田真己)

「銀河鉄道999 THE MUSICAL」は、4月8日～18日に都内・日本青年館ホールで上演。  
公式サイト <https://999musical.com>

[🔍](#) prev

1 2

今、あなたにオススメ

